

富山県南砺市長 田中 幹夫 様

南砺市能美地区における「地籍調査」に関する要望書

晩秋の候、貴職におかれましては益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

さて、能美地区は昭和30年代に豪雪による大規模な地滑りが発生、その影響は能美・土山両地区におよび農地は壊滅的な被害を受けました。

市役所（当時福光町）のご尽力により、添付の「福光町能美地回り地内確定図」のとおり災害復旧していただきました。一方で、農地の災害復旧が至上命題であったこともあり、地籍に関しては地滑り前のままとなっております。

現在、農地所有者の高齢化が進み、農地管理が行き届かず、災害復旧いただいた範囲の約半分を中山間地助成事業により維持管理しておりますが、残り半分は管理されず放置状態となっている他、相続や所有権移転などの法的な手続きを進めようとする不都合が生じるようになってきております。

現状の状態で放置した場合、孫子の代に影響がおよぶことになり困惑の極みでございます。確定図を作成した長老が存命中に何とかこの問題を解決したく、まずは「地籍調査」の実施を伏して要望申し上げます。

平成28年 11月 18日

富山県南砺市能美自治会長



石川 俊



富山県南砺市土山自治会長

青木 裕



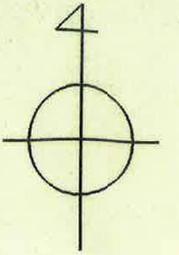
H28-069-001 農林課地籍調査係





集落名：能 美

能 美



- 水田 
- 畑 
- 草地 
- 採草放牧地 
- 耕作放棄地 
- 農地団地 
- 農振地域 
- 農振農用地域 

1:2500 0 100 200 300 400 500m